

エバラ食品、全社横断的な食品安全マネジメントシステムを構築 本社関連部門および研究部門含め、FSSC22000 統合認証を取得

エバラ食品工業株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：宮崎 遵）は平成 27 年 9 月 4 日、国際的な食品安全規格である FSSC22000（第 3 版）の適用範囲を、工場の支援部門として本社関連部門と研究部門を含めて拡大し、すでに登録を完了している国内自社 3 工場（栃木工場、津山工場、群馬工場）と合わせ、統合認証を取得いたしました。

当社では、商品の開発・設計段階における全工程を複数の部署で検討・検証・承認する独自の品質保証システム EQAS（Ebara Quality Assurance System）を設け、徹底した運用を行っています。また、これまで自社 3 工場すべてで ISO9001（品質管理）や ISO22000（食品安全）の認証を取得し、その考え方を EQAS に取り入れることで、安全・安心で価値ある商品を提供する仕組みづくりを推進してまいりました。

こうした取り組みのレベルをさらに高めるため、FSSC22000 の認証取得を進め、平成 25 年 9 月、家庭用商品を製造する栃木工場で、同年 10 月には津山工場で認証を取得。平成 27 年 3 月には、業務用商品を製造する群馬工場でも認証を取得し、自社 3 工場すべてでの取得を完了いたしました。

さらに、全社レベルで安全・安心の取り組みを強化するべく、各工場と本社関連部門・研究部門が一体となった全社横断的な食品安全マネジメントシステムの構築を進めてまいりました。そして、工場の支援部門として品質保証、購買、開発、お客様相談、物流、総務、広報などの本社関連部門および研究部門を含めて FSSC22000 の適用範囲を拡大し、すでに取得を完了している自社 3 工場と合わせて統合認証の取得を完了いたしました。

安全・安心に関わるすべての部門を包括した全社横断的な食品安全マネジメントシステムの構築と運用により、継続的な品質・安全の維持、向上、改善に努めてまいります。

※FSSC22000 とは、食品安全マネジメントシステムの国際規格 ISO22000 と、それを発展させた ISO/TS 22002-1 を統合し、国際食品安全イニシアチブ（GFSI：Global Food Safety Initiative）が制定した世界的な食品安全のベンチマーク承認規格です。最近関心が高まっているフードディフェンスなどの要求事項が盛り込まれ、より高い食品安全が期待されます。

FSSC22000 統合認証取得

栃木工場・津山工場・群馬工場の
認証を統合

各工場におけるスキームを共通化し、
取り組み水準をレベルアップ



工場の支援部門として、
本社関連部門および研究部門へ適用範囲を拡大

安全・安心に関わる全ての部門を
包括した全社横断的な体制へ

栃木工場
登録日：平成25年9月13日



JQA-FC0039-1

群馬工場
登録日：平成27年9月4日



JQA-FC0039-2

津山工場
登録日：平成27年9月4日



JQA-FC0039-3



JQA-FC0039

※登録活動範囲につきましては、審査登録機関のホームページでご確認ください。

認証登録・改訂日：平成27年9月4日
審査登録機関：一般財団法人 日本品質保証機構 <http://www.jqa.jp>

本件に関するお問い合わせ

- 報道関係の方のお問い合わせ
エバラ食品工業株式会社 広報室 電話 045-226-0234 / FAX 045-650-9025
- お客様のお問い合わせ
エバラ食品工業株式会社 お客様相談室 電話 0120-892-970(フリーダイヤル)